

畜産環境対策総合支援事業のうち
畜産・土づくり堆肥生産流通体制支援事業
畜産・土づくり施設等導入支援事業
実施状況（評価）報告書

事業実施年度（目標年度） 年度（ 年度）

事業実施主体名：

代表者名：

取組主体名：

1 事業実績総括表

事業概要		事業費 (円) (A+B+C)	国庫補助金 (円) (A)	事業実施主体 (円) (B)	その他 (円) (C)	備考
畜産・土づくり堆肥生産流通体制支援事業	(1)	協議会の開催、堆肥の成分分析、堆肥等の試験提供				
		堆肥造粒機等の導入等				
		肥料業者に販売するために必要な経費への助成				
	(2)	クロピラリド検査体制構築				
		クロピラリド検査機器導入				
畜産・土づくり施設等導入支援事業	施設等の整備又は補改修					
	肥料業者に販売するために必要な経費への助成					

(注) 1 : 「備考」の欄には、仕入れに係る消費税相当額について、これを減額した場合には「除税額〇〇〇円うち国費〇〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」と記入すること。

2 : 国庫補助金以外からの拠出があった場合や、地方公共団体等からの補助があった場合には、その金額を (B) 及び (C) に記載し、具体的な内容を「備考」の欄に記入すること。

別記様式第6号別添1

2 事業の成果

事業内容	取組主体	事業成果

注：事業内容には、取り組んだ事業毎の実績を記載し、事業成果には、自己評価を記載する。

クロピラリド検査機器導入の成果

導入機器の 設置場所 (名称と住所)	検査実績 検体数/年	検査の内訳 (〇〇農家〇戸×年〇回/戸×検体 数/回などのように記載)	検査料 ※無償の場合は無償と 記載	1年間のスケジュール (機械導入時期、研修 時期、検査時期の実績 を明記)

別記様式第6号別添1

3 成果目標の達成状況

(1) 畜産・土づくり堆肥生産流通体制支援事業

成果目標の内容				
成果目標の具体的な数値	目標値		備考	

注：機械導入を行う場合、(2)の成果目標の成果目標の達成状況を記載すること。

(2) 畜産・土づくり施設等導入支援事業

取組主体	成果目標 の内容	取組前 (令和○年度)		事業完了年度 (令和□年度)	翌年度 (令和△年度)	目標年度 (令和◇年度)	目標値	増加量・ 増加率 (当該年度)	備考
		販売量 (t)	生産量 (t)						
		販売量 (t)							
		生産量 (t)							
		販売割合 (%)							

注：取組主体毎に作成すること。取組主体が複数の場合は適宜行を追加すること。

別記様式第 6 号別添 1

(3) 堆肥の販売先との連携

堆肥の販売先	例：JA〇〇
取組内容	例：牛ふん堆肥を配合した混合肥料を製造、販売。
活用した事業	例：国内肥料資源活用総合支援

肥料利用者	例：JA△△
取組内容	例：〇〇の栽培に、牛ふん堆肥を配合した混合肥料を活用し、栽培効果を検証。
活用した事業	例：国内肥料資源活用総合支援

注 1：堆肥の販売先と肥料利用者が同じ場合は、肥料利用者に同上と記載すること。

注 2：堆肥の販売先が肥料業者の場合、その先の肥料利用者を可能な限り記載すること。複数の利用者に販売する場合は、代表的な利用者を記載すること。

注 3：販売先や利用者が多岐にわたる場合、任意様式で別途提出可。

注 4：「活用した事業」の欄には、国の補助事業を活用した場合はその事業名を、活用していない場合は「一」と記入すること。

(4) 肥料の品質の確保等に関する法律（昭和 25 年法律第 127 号）の登録又は届出状況等

肥料の種類	肥料の名称	国内資源の 主な種類	登録・届出 年月	成分等 (%)				水分 (%)
				N	P	K	現物・乾物	

4 当該年度の取組の総合評価（成果目標の達成状況や、導入した施設・機械等の稼働状況を踏まえ、記載すること。）

--

5 今後の課題と翌年度計画への反映状況（目標年度の翌年度の成果報告書には記載不要）

--

6 事業評価報告（目標年度の翌年度に評価報告するときのみ記載）

（1）成果目標の達成状況

--

（2）事業実施後の課題

--

注：成果目標の達成や施設等の効率的な運営を図る上で課題となっている点があれば記載すること。

(3) 改善方策（改善の必要がある場合に記載）

--

注：成果目標の達成や施設の効率的な運営を図る上で改善の必要がある場合に記載すること。

(4) 目標年度における本事業の効果

--

注1：成果目標の達成等により、どのような具体的な効果があったのか、また成果目標以外に事業の効果が見られた場合はどのような効果があったのか記載すること。

注2：各効果の値とその根拠資料も添付すること。